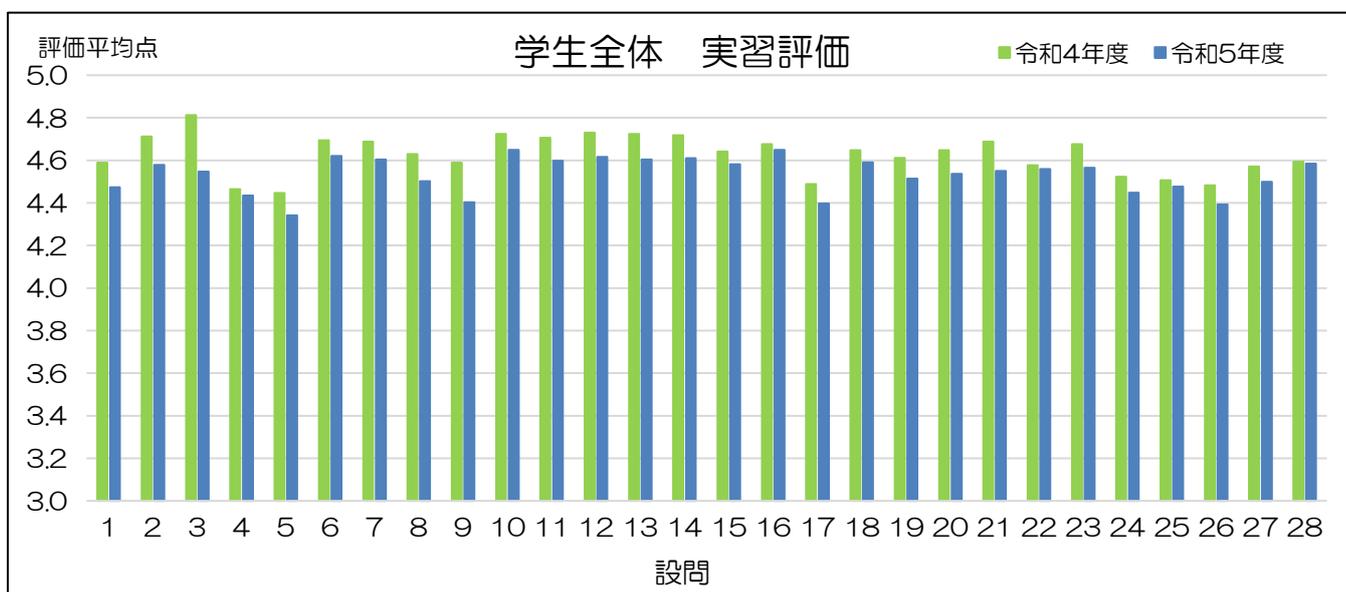


令和5年度 学生による実習授業評価結果

No.	設問文	全体平均点	回答数 (回答者数 313人)				
			5	4	3	2	1
			とても そう思う	そう思う	どちら も いい ない	そう 思 わ な い	全く そ う 思 わ な い
1. 実習内容・方法について							
1	実習目標を達成するために計画された内容・方法は適切だった。	4.5	165	133	14	0	1
2	教員によるリエンションは実習を円滑に行うために役立った。	4.6	201	97	11	3	1
3	指導者によるリエンションは実習を円滑に行うために役立った。	4.5	195	96	21	0	1
2. あなた自身の実習への取り組みについて							
4	患者・家族との関係を築きながら実習を展開できた。	4.4	162	126	24	1	0
5	医療スタッフ・指導者・教員と良い関係を築いた。	4.3	142	138	32	0	1
6	グループメンバー間で協力し合いながら互いに高めあうことができた。	4.6	214	81	16	2	0
7	患者や自己の安全を意識し取り組むことができた。	4.6	200	103	9	1	0
8	日々の学習を振り返りながら、それを活かして実習を展開できた。	4.5	175	121	16	1	0
9	必要な報告・連絡・相談ができた。	4.4	168	112	26	5	2
3. 教員の関わりについて							
10	カンファレンスでは、教員から適切な助言・指導が得られた。	4.6	217	84	10	2	0
11	実習記録では、教員から適切な助言・指導を得られた。	4.6	210	80	23	0	0
12	教員から援助に役立つ助言・指導を得られた。	4.6	213	83	14	3	0
13	教員は、学生の考え方や行動を尊重してくれた。	4.6	209	86	16	2	0
14	教員の行動や態度から看護者としてのあり方を学ぶことができた。	4.6	207	90	16	0	0
15	受け持ち患者や看護師長・指導者などと適宜連絡・調整をしていた。	4.6	198	100	14	1	0
4. 指導者（指導に関わった人全て）について							
16	カンファレンスでは、指導者から適切な助言・指導が得られた。	4.6	224	70	17	2	0
17	実習記録では、指導者から適切な助言・指導を得られた。	4.4	185	79	40	6	3
18	援助の場面では、指導者から援助に役立つ助言・指導を得られた。	4.6	215	77	14	5	2
19	指導者は、学生の考え方や行動を尊重してくれた。	4.5	199	86	21	4	3
20	指導者の行動や態度から看護者としてのあり方を学ぶことができた。	4.5	204	84	17	5	3
21	受け持ち患者や看護師長・看護師・教員などと適宜連絡・調整をしていた。	4.5	201	91	15	4	2
5. 実習環境について							
22	実習に必要な物品に不足はなかった。	4.6	201	89	20	3	0
23	学生のための場所（記録・カンファレンス・記録等の保管・休憩）は確保されていた。	4.6	202	89	19	3	0
24	必要な文献や資料を見ることができた。	4.4	171	116	21	5	0
25	実習場のスタッフは学生を快く受け入れていた。	4.5	194	86	24	6	3
6. 総合評価							
26	教員・指導者の指導は統一していた。	4.4	158	124	27	4	0
27	実習目標は達成できた。	4.5	172	126	14	1	0
28	全体として充実した実習だった。	4.6	205	91	14	1	2



全体平均点は全項目で4.0以上であった。面会制限が緩和されることもあり、患者・家族との関係づくりを尚一層支援する。また医療スタッフ・指導者・教員との連携をはかるため、学生が報告・相談しやすい実習環境づくりに努めていく。